

放射性廃棄物処理・処分 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	1月				2月				3月				4月		5月		備考	
				26	2	9	16	23	1	8	15	22	29	5	12	19	26				
放射性廃棄物の保管管理・処分計画	1. 発生量低減対策の推進	持込抑制策の検討	(実績) ・足場材貸出による再使用	検討・設計	ガレキ減容・運搬・保管																
			(予定) ・足場材貸出による再使用	現場作業	定場材貸出による再使用																・2017年3月27日：定場材貸出運用開始
	2. 保管適正化の推進	固体廃棄物貯蔵庫の設置	(実績) ・運用中	検討・設計																・2015年7月17日：実施計画変更認可申請認可	
			(予定)	現場作業	運用中																・2018年1月：竣工 ・2018年2月：運用開始
			大型廃棄物保管庫の設置	(実績) ・準備工事（掘削、地盤改良等）	検討・設計																
		(予定)	現場作業	最新工程反映																・準備工事 2019年6月3日～2020年2月25日 ・基礎工事 工程調整中 ・鉄骨・外壁・屋根工事 工程調整中	
	覆土式一時保管施設 3,4槽の設置	(実績) ・運用中	検討・設計																	・2014年8月12日：安全協定に基づく事前了解	
(予定)		現場作業	運用中																・2019年3月：設置工事完了 ・2019年4月：運用開始		
一時保管エリアの追設/拡張	(実績)	検討・設計																			
	(予定)	現場作業																	・2017年6月14日：使用前検査（エリアG12槽分） ・2017年8月9日：使用前検査（エリアG22槽分）		
雑固体廃棄物焼却設備	(実績) ・処理運転 (A・B系)	【A系】 処理運転																			
	(予定) ・処理運転 (A・B系)	【B系】 原因調査・点検																	【A系】 ・定期点検 2020年2月1日～2月29日 ・処理運転再開 2020年3月中で調整中 ・温度計不具合の水平展開で確認した結果、A系にも同様の損傷がみられた。 【B系】 ・定期点検 2020年2月1日～2月29日 ・温度計の損傷原因について調査継続。 ・処理運転再開 2020年3月中で調整中		

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	1月					2月					3月					4月		5月		備考
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
増設雑固体廃棄物焼却設備		<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 鉄筋コンクリート、型枠工事 建物付帯（給排水衛生・電気・消防）設備工事 内装工事 屋外機械台（軽油タンク、冷却塔他）基礎工事 外構建築（浄化槽、雨水側溝）工事 外構他工事（土木（廃棄物基盤）、防護管理、電気、配電回路G） <p>・主要機器搬入、据付工事</p> <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物付帯（給排水衛生・電気・消防）設備工事 内装工事 外構他工事（土木（廃棄物基盤）、防護管理、電気、配電回路G） <p>・主要機器搬入、据付工事、系統試験</p>	<p>建物付帯設備（給排水衛生・電気・消防）工事</p> <p>外構工事（道路・雨水側溝・屋外機械台基礎、電路、建柱、架線）</p> <p>PPフェンス工事（フェンス・フェンス基礎・ケーブル他機器）</p> <p>キルン・ストーカー・二次燃焼器・排ガス冷却器・煙道搬入・据付工事</p> <p>バグフィルター搬入・据付工事</p> <p>機械基礎工事/配管・空調ダクト等設置工事</p>																				<p>建築工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 2020年度下期：竣工予定 2017年4月11日：実施計画変更認可申請（一部補正） 2017年6月22日：実施計画変更認可申請（一部補正） 2017年11月9日：実施計画変更認可申請（一部補正） 2018年3月29日：実施計画変更認可申請（一部補正） 2018年4月19日：実施計画認可 2018年11月12日：2工区エリア引渡 <p>使用前検査「良」判定受領。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回：2018年7月26,27日 第2回：2019年1月29,30日 第3回：2019年4月18,19日 第4回：2019年6月11日 <p>詳細協議の上、次回を以下にて調整中。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第5回：2020年6月下旬 <p>外構工事 土木工事：増設廻り ppフェンス工事、雨水排水側溝、道路工事 防管工事：増設廻り ppフェンスケーブル付帯工事 電気工事：増設廻り 接地線、電路工事 配電工事：増設廻り 配電柱設置、架線敷設工事</p> <p>機械工事</p> <p>使用前検査</p> <ul style="list-style-type: none"> 2019年2月7日：「良」判定受領。 (1号検査 焼却設備のうちロータリーキルン) 2019年6月25日：「良」判定受領。 (1号検査 焼却設備のうちストーカ・二次燃焼機) 2019年10月25日：「良」判定受領。 (1号検査 焼却設備のうち排ガス冷却機・煙道の一部) 2019年12月18日：「良」判定受領 (1号検査 焼却設備のうちプレフィルター、一次・二次排ガスフィルター、排気筒、煙道の一部)
			除染装置 (AREVA) スラッジ	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> スラッジ対処方法及び除染方法検討 <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 建屋内除染 除染装置系統フラッシングおよび造粒固化体貯槽 (D) 除塩 	<p>スラッジ対処方法検討</p> <p>建屋内除染</p> <p>除染装置系統フラッシングおよび造粒固化体貯槽(D) 除塩</p>																		
保管管理計画	3. 瓦礫等の管理・発電所全体から新たに放出される放射性物質等による敷地境界線量低減	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一時保管エリアの保管量確認/線量率測定および集計 ガレキ等の将来的な保管方法の検討 線量低減対策検討 ガレキ・伐採木の保管管理に関する諸対策の継続 <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一時保管エリアの保管量確認/線量率測定および集計 ガレキ等の将来的な保管方法の検討 線量低減対策検討 ガレキ・伐採木の保管管理に関する諸対策の継続 	<p>一時保管エリアの保管量、線量率集計</p> <p>ガレキ等の将来的な保管方法の検討</p> <p>線量低減対策検討</p>																				<p>一時保管エリアの保管量、線量率集計</p> <p>一時保管エリアの保管量、線量率集計</p> <p>一時保管エリアの保管量、線量率集計</p>
			<p>ガレキ・伐採木の保管管理に関する諸対策の継続</p>																				
固体廃棄物の保管管理・処理・処分計画	4. 固体廃棄物の性状把握	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【研究開発】 固体廃棄物のサンプリング・分析 【研究開発】 JAEAにて試料の分析（現場：JAEA東海等） 分析試料のJAEA東海・民間分析施設への輸送 <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【研究開発】 固体廃棄物のサンプリング・分析 【研究開発】 JAEAにて試料の分析（現場：JAEA東海等） 	<p>【研究開発】 固体廃棄物のサンプリング・分析</p> <p>輸送準備（放射能評価、計画書作成等）</p> <p>分析試料のJAEA東海・大洗への輸送</p> <p>【研究開発】 JAEAにて試料の分析（現場：JAEA東海等）</p> <p>瓦礫の分析等 (α核種、β核種、γ核種)</p> <p>汚染水（滞留水、処理水、建屋スラッジ）の分析等 (α核種、β核種、γ核種)</p> <p>水処理二次廃棄物（吸着材）の分析等 (α核種、β核種、γ核種)</p>																				<p>・これまでの分析結果は以下のウェブページにまとめられている https://fukushima.jaea.go.jp/haio/work/tech-info.html</p> <p>・多核種除去設備の運転状況に応じて順次試料を採取</p> <p>・分析試料（瓦礫）の輸送を2月19日に実施。</p> <p>瓦礫：2号機原子炉建屋屋上、4号機原子炉建屋内盤類等を分析中。2号機原子炉建屋外壁のデータをとり纏め中。</p> <p>汚染水：建屋スラッジを含む滞留水を分析中。</p> <p>水処理二次廃棄物：ALPS吸着材を分析中。活性炭吸着材のデータをとり纏め中。</p>
			<p>【研究開発】 JAEAにて試料の分析（現場：JAEA東海等）</p> <p>瓦礫の分析等 (α核種、β核種、γ核種)</p> <p>汚染水（滞留水、処理水、建屋スラッジ）の分析等 (α核種、β核種、γ核種)</p> <p>水処理二次廃棄物（吸着材）の分析等 (α核種、β核種、γ核種)</p>																				
		5. JAEA分析・研究施設の整備（施設管理棟、第1棟、第2棟）	<p>第1棟建屋現地工事</p> <p>連絡通路等工事（連絡通路外壁工事、1,2,3階ダクト工事(継続)等）</p> <p>主要内装設備等工事（鉄セル等の搬入・据付等）</p> <p>第1棟建屋現地工事</p> <p>連絡通路等工事（連絡通路外壁工事(継続)、1,2,3階ダクト工事(継続)等）</p> <p>主要内装設備等工事（鉄セル等の搬入・据付(継続)等）</p>																				<p>連絡通路等工事、主要内装設備等工事</p>

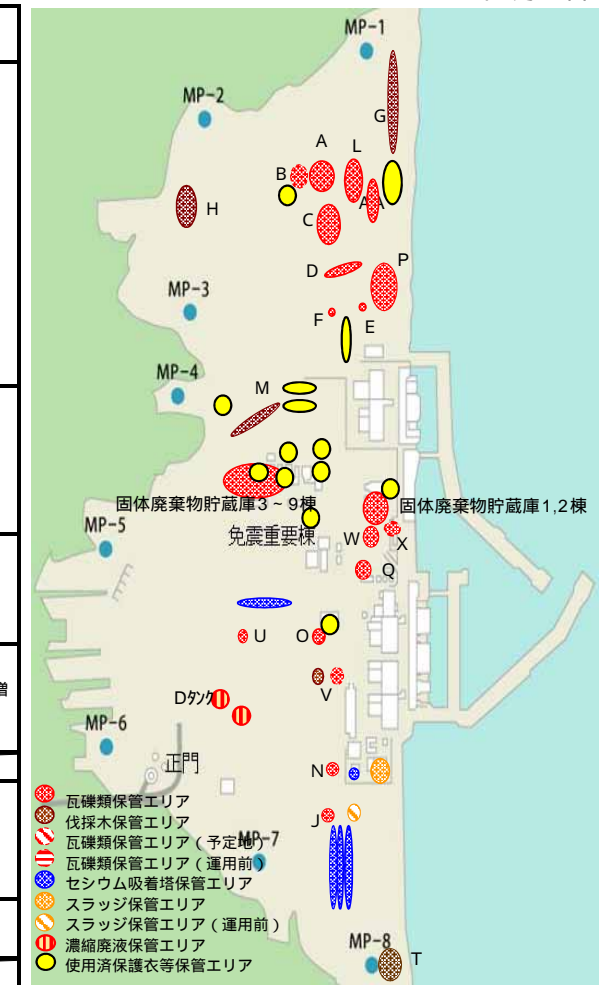
瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の管理状況(2020.1.31 時点)

分類	保管場所	保管方法	エリア境界 空間線量率 (mSv/h)	保管量	前回集約からの増減 ¹ (2019.12.27 - 2020.1.31)	変動 ² 理由	エリア 占有率	保管量 ³ / 保管容量 (割合)	トピックス
瓦礫類 屋外集積 (0.1mSv/h以下)	A	屋外集積	0.2	500 m ³	-100 m ³		0 %	206300 / 266500 (77%)	・フランジタンク解体片 2020年1月末時点でコンテナ990基保管。 エリアP1コンテナ数: 622基 (2015年6月15日~) エリアAAコンテナ数: 368基 (2018年3月15日~) ・エリアAの運用変更により、保管容量(13,800m ³)増加。 (2020年1月) ・エリアAは1~30mSv/hの瓦礫類を仮設集積中。これら瓦礫類を固 体庫に移動後、低線量率瓦礫類一時保管エリアとして使用予定。
	B	屋外集積	0.01	5,300 m ³	0 m ³		100 %		
	C	屋外集積	0.01未満	63,300 m ³	微増		100 %		
	F2	屋外集積	0.01未満	6,400 m ³	0 m ³		85 %		
	J	屋外集積	0.01	6,200 m ³	0 m ³		78 %		
	N	屋外集積	0.01未満	9,600 m ³	0 m ³		96 %		
	O	屋外集積	0.01未満	43,500 m ³	0 m ³		85 %		
	P1	屋外集積	0.01未満	52,700 m ³	+800 m ³		82 %		
	U	屋外集積	0.01未満	700 m ³	0 m ³		100 %		
	V	屋外集積	0.01	5,900 m ³	+400 m ³		98 %		
AA	屋外集積	0.01未満	12,100 m ³	+300 m ³		33 %			
瓦礫類 シート養生 (0.1~1mSv/h)	D	シート養生	0.01未満	2,600 m ³	0 m ³		58 %	42200 / 71000 (59%)	・エリアWでの車両解体(プレス等)完了。(2018年1月)
	E1	シート養生	0.02	14,200 m ³	0 m ³		89 %		
	P2	シート養生	0.01	5,800 m ³	0 m ³		64 %		
	W	シート養生	0.03	11,700 m ³	+400 m ³		40 %		
瓦礫類 覆土式一時保管施設、 容器(1~ 30mSv/h)	L	覆土式一時保管施設	0.01未満	16,000 m ³	0 m ³		100 %	17600 / 24600 (72%)	・主な瓦礫類は、1~3号機工事等で発生した瓦礫類。 ・覆土式4槽の受入開始に伴い、保管容量(4,000m ³)増加。 (2018年5月) ・エリアAの運用変更により、保管容量(7,100m ³)減。 (2020年1月)
	E2	容器 ⁴	0.01未満	1,000 m ³	+300 m ³		54 %		
	F1	容器	0.01未満	600 m ³	0 m ³		99 %		
Q	容器	0.04	0 m ³	0 m ³		0 %			
瓦礫類 固体廃棄物貯蔵庫	固体廃棄物 貯蔵庫	容器 ⁴	0.01	20,600 m ³	+400 m ³		45 %	20600 / 45600 (45%)	・主な瓦礫類は、1~3号機工事等で発生した瓦礫類。 ・固体廃棄物貯蔵庫9棟の運用開始に伴い、保管容量(33,600m ³)増 加。 (2018年2月)
合計(ガレキ)				286,700 m ³	+2,600 m ³		70 %		
伐採木 屋外集積 (幹・根・枝・葉)	G	屋外集積	0.01未満	25,300 m ³	微減		63 %	96900 / 134000 (72%)	
	H	屋外集積	0.01未満	31,700 m ³	0 m ³		74 %		
	M	屋外集積	0.01未満	39,600 m ³	0 m ³		88 %		
	V	屋外集積	0.01	300 m ³	+100 m ³		4 %		
伐採木 一時保管槽 (枝・葉)	G	伐採木一時保管槽	0.01未満	26,200 m ³	0 m ³		88 %	37300 / 41600 (90%)	
	T	伐採木一時保管槽	0.01未満	11,100 m ³	0 m ³		94 %		
合計(伐採木)				134,200 m ³	+100 m ³		76 %		
保護衣 屋外集積	容器		0.03	47,200 m ³	-900 m ³		69 %	47200 / 68300 (69%)	・使用済保護衣等焼却量 6992t(2020年1月末累積) ・焼却灰(プラスチック含む)のドラム缶数 1695本(2020年1月末累 積)
合計(使用済保護衣等)				47,200 m ³	-900 m ³		69 %		

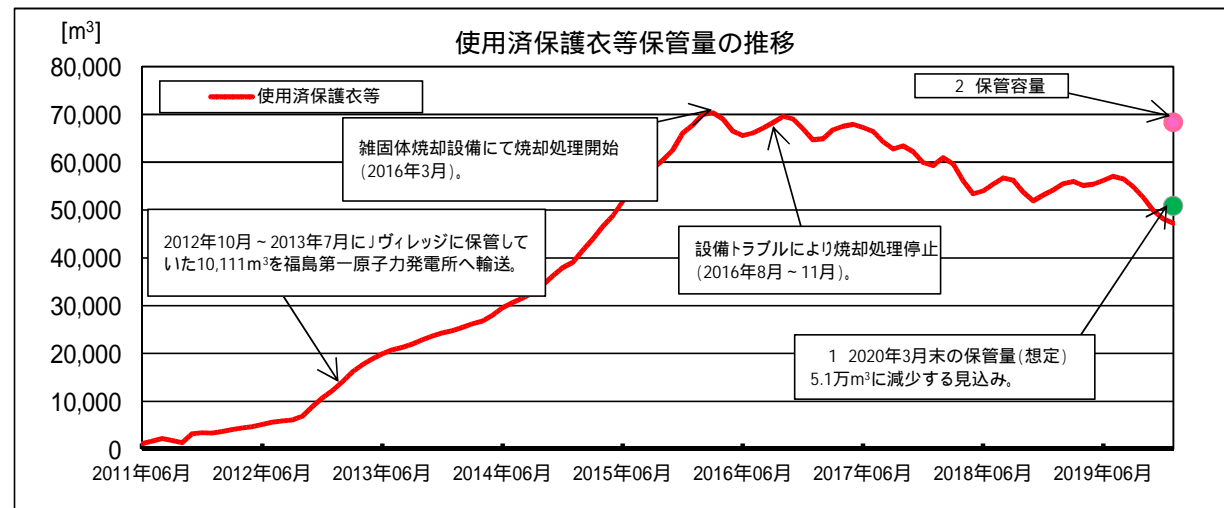
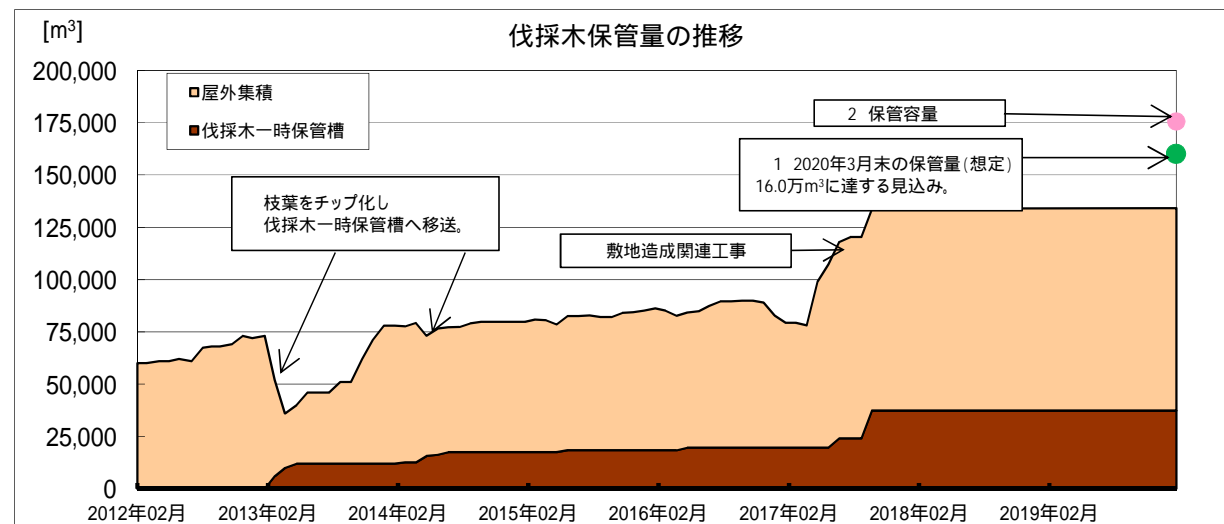
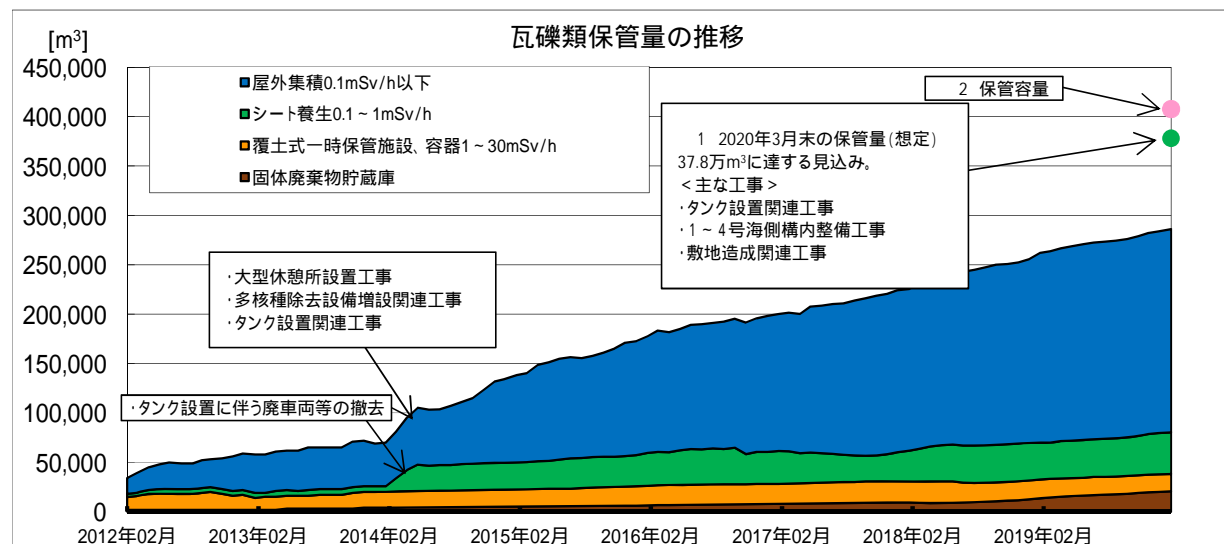
- 100m³未満を端数処理しており、微増・微減とは100m³未満の増減を示す。
- 主な変動理由: タンク関連工事 1~4号機建屋周辺瓦礫撤去関連工事 構内一般廃棄物 フランジタンク除染作業
エリア整理のための移動(A 固体庫、G V) 伐採木受入 焼却運転
- 端数処理で100m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。
- 水処理二次廃棄物(小型フィルタ等)を含む。

水処理二次廃棄物の管理状況(2020.2.6時点)

分類	保管場所	種類	保管量	前回集約からの増減 ¹ (2020.1.9 - 2020.2.6)	保管量 / 保管容量 (割合)	トピックス	
水処理二次 廃棄物	使用済吸着塔 保管施設	セシウム吸着装置使用済ベッセル	779 本	0 本	4648 / 6372 (73%)	・吸着塔一時保管施設の増容量が認可(2015年12月14日) ・使用前検査完了(2017年5月26日)に伴う保管容量増(第四施設架台129塔分)	
		第二セシウム吸着装置使用済ベッセル	226 本	0 本			
		多核種除去設備等保管容器	既設	1,711 基			+10 基
			増設	1,633 基			+19 基
		高性能多核種除去設備使用済ベッセル	高性能	74 本			0 本
多核種除去設備処理カラム	既設	15 塔	+4 塔				
		モバイル式処理装置等使用済ベッセル及びフィルタ類	210 本	+1 本			
廃スラッジ 貯蔵施設	廃スラッジ		597 m ³	0 m ³	597 / 700 (85%)	・除染装置の運転計画は無く、新たに廃棄物が増える見込みは無い。 ・準備が整い次第、除染装置の廃止について実施計画の変更申請を行う。	
濃縮廃液タンク	濃縮廃液		9,322 m ³	-23 m ³	9322 / 10300 (91%)	・タンク水位の変動は、計器精度±1%の誤差範囲内。(現場パトロール異常なし) ・水位計0%以上の保管量: 9222 [m] タンク底部 - 水位計の保管量(DS): 約100[m]	



瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の管理状況 (2020.1.31 時点)



1 瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の保管量(想定)は、実施計画(2019年1月28日認可)の予測値を示す。
2 瓦礫類・伐採木・使用済保護衣等の保管容量は、運用上の上限を示す。

水処理二次廃棄物の管理状況 (2020.2.6時点)

